

## 基本目標 1

### ケアラーを支えるための広報啓発の推進

#### <数値目標>

ケアラーに関する認知度

17.8% (R2年度) → 70% (R5年度)

ヤングケアラーに関する認知度

16.3% (R2年度) → 70% (R5年度)

#### <令和3年度の主な取組>

##### ①ケアラー月間の創設 (11月)

#### 目的

ケアラーの存在を知ってもらう



ケアラー支援への理解と協力の輪を広げる



ケアラーが孤立することのない社会

誰一人取り残さない社会の実現へ



SDGs 未来都市  
埼玉県

#### 主唱

県・県教育委員会、県社会福祉協議会

#### 協力

市町村・市町村教育委員会、  
市町村社会福祉協議会  
福祉、医療、法律、経済、労働、教育関係団体、報道機関 等

#### 後援

厚生労働省

##### ②ケアラー支援宣言の募集

ケアラー支援のために、できることを宣言いただける団体、企業を募集

各団体、企業の宣言内容は、県ホームページで紹介

### 《ケアラー支援宣言》

「私たちは、○○○○で、

ケアラー・ヤングケアラーを支援します。」

例) 集まれる場所の提供

啓発活動で従業員の意識を向上すること など

宣言数 91企業・団体 (令和4年2月16日現在)

# ケアラー支援埼玉県宣言



私たちは、ケアラー支援への理解を深めるとともに、互いに協力してケアラーを支える輪を広げることで、ケアラーが孤立することのない社会の実現を目指します



SDGs 未来都市  
埼玉県

彩の国  埼玉県



埼玉県のマスコット「コバトン」「さいたまっち」

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標 1

### ケアラーを支えるための広報啓発の推進

#### <数値目標>

ケアラーに関する認知度

17.8% (R2年度) → 70% (R5年度)

ヤングケアラーに関する認知度

16.3% (R2年度) → 70% (R5年度)

#### <令和3年度の主な取組> ③ケアラー月間中の啓発イベントの開催

##### ■ケアラー支援オンラインフォーラム

【開催日】令和3年11月23日 (火・祝)

##### 【内 容】

- ①埼玉県知事からのメッセージ
- ②基調講演「社会全体でケアラーを支えていくためには」
- ③パネルディスカッション「ケアラーを支える社会を作るための初めの一步」
- ④各団体・企業のケアラー支援宣言の紹介、⑤ケアラー支援埼玉県宣言



##### ■NHKハートフォーラム

ヤングケアラー ～当事者のSOSを見逃さないために～

【開催日】令和3年11月26日 (金)

【会 場】彩の国さいたま芸術劇場 ※ライブ配信有り

【主 催】NHKさいたま放送局、埼玉県・埼玉県教育委員会、NHK厚生文化事業団

【内 容】有識者、元当事者の方、支援者等をつなぎ、どのような支援ができるのか考える。



##### ■県民向け啓発チラシの配布 (ケアラー・ヤングケアラー各16万部)

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標 1

### ケアラーを支えるための広報啓発の推進

#### <数値目標>

ケアラーに関する認知度

17.8% (R2年度) → 70% (R5年度)

ヤングケアラーに関する認知度

16.3% (R2年度) → 70% (R5年度)

<令和3年度の主な取組> ④ヤングケアラーハンドブック「ヤングケアラーってなに？」の発行  
小学校4年生から高校3年生までの県内全ての児童・生徒と教職員に配布 (計66.8万部)

## ヤングケアラーって なに？

家事や家族の世話などをしている  
ヤングケアラーのことを知るために

小学生編



彩の国 埼玉県

## ヤングケアラーって なに？

家族のために日常的に家事や家族の世話などをしている  
ヤングケアラーのことを知るために

中学生編



彩の国 埼玉県

## ヤングケアラーって なに？

家族のために日常的に家事や家族の世話などをしている  
ヤングケアラーのことを知るために

高校生編



彩の国 埼玉県

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標 1

### ケアラーを支えるための広報啓発の推進

#### <数値目標>

ケアラーに関する認知度

17.8% (R2年度) → 70% (R5年度)

ヤングケアラーに関する認知度

16.3% (R2年度) → 70% (R5年度)

<令和3年度の主な取組> ⑤教職員・児童生徒・保護者向け「ヤングケアラーサポートクラス」の実施

#### 【内容】講演会と説明会の2部構成

講演会：ヤングケアラーの現状、どのような支援が望まれるか  
学校として行うべき対応等

説明会：福祉部＝福祉的支援の方法とその手続き、流れなど  
教育局＝学校としてできる対応など

#### 【実施状況】

令和3年7月19日（月）県立草加西高校（草加市）

8月26日（木）町立杉戸中学校（杉戸町）※教職員

10月8日（金）町立杉戸中学校（杉戸町）※生徒

10月11日（月）県立南稜高校（戸田市）

11月5日（金）県高等学校PTA連合会

11月11日（木）県立誠和福祉高校（羽生市）

11月12日（金）市立大谷中学校（上尾市）

11月25日（木）県立杉戸高校（杉戸町）

12月20日（月）県立常盤高校（さいたま市）



県立草加西高校（草加市）



市立大谷中学校（上尾市）

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標 2 行政におけるケアラー支援体制の構築

### < 数値目標 >

ワンストップ型総合相談窓口や複合課題を調整するチームの設置市町村数

26市町村 (R2.4.1) → 全市町村 (R6.4.1)

< 令和3年度の主な取組 > 重層的支援体制（包括的な相談支援の体制）整備に取り組む市町村へのアドバイザーの派遣等

### 1 アドバイザー派遣

総合相談支援体制に詳しい専門家（学識経験者、体制構築の経験がある元市町村職員など）を県が派遣

- 令和3年度派遣実績 13市（1月末現在）

#### 県による支援スケジュール【例】

現状・課題  
アンケート  
ヒアリング

意識の共有

有識者で  
構成する部会  
での検討

現状の共有や支援  
方針・アドバイザー  
の決定

アドバイザー  
派遣

市町村の実情に  
応じたアドバイス

総合相談窓口  
調整チーム  
設置



### 2 情報交換会の開催

市町村間の情報交換の場を設定

- ノウハウや課題を共有
- 先進自治体の取組の共有

- ・重層的支援体制整備事業交付金説明会

実施日：5月24日（月）

### 3 人材の育成

総合相談支援体制を担う人材の育成

- 複合課題への対応能力向上に関する研修

市町村・市町村社協・地域包括・障害・児童分野合同の研修

- ・市町村総合相談支援体制整備事業に関するセミナー

実施日：11月25日（木）

- ・地域福祉実践能力養成研修会

実施日：2月 1日（火）

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標3

### 地域におけるケアラー支援体制の構築

#### <数値目標>

介護者サロンを設置する市町村数 53市町村（R2.10.1）→全市町村（R6.4.1）

#### <令和3年度の主な取組>

##### 介護者サロンの立ち上げ・運営支援

「関係機関・民間団体等による介護者サロン事例集～立ち上げ・運営マニュアル～」の作成

- 【内 容】
1. 介護者サロンとは
  2. 介護者サロンを立ち上げるには
  3. 介護者サロンの運営
  4. 市町村・地域包括支援センター・社会福祉協議会運営のサロン
  5. 住民運営のサロン
  6. 参考資料の一覧

【配布先】 地域包括支援センター、市町村社会福祉協議会 ほか

【配布部数】 計 1, 0 0 0 部

##### 民生委員・児童委員の活動支援

#### ①県民向け啓発チラシの配布

地域住民等に啓発を図るため、民生委員・児童委員、主任児童委員1人当たり各5部配布

#### ②県政出前講座での啓発

市町村民児協、地区民児協への出前講座の実施



# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標4

### ケアラーを支える人材の育成

#### <数値目標>

ケアラー支援を担う人材育成数 3, 000人 (R3年度~R5年度の累計)

#### <令和3年度の主な取組> ケアラー支援関係機関向け研修の実施

##### ① 地域包括支援センター、市町村職員（高齢者部門）

【実施方法】 zoomによるオンライン研修

開催日： ①令和3年10月26日、②令和3年11月16日、③令和3年12月7日

内容： 講義「ケアラーの現状と支援のあり方」、グループワーク「ケアラーへの支援の検討」

##### ② 障害者相談支援事業所、市町村職員（障害部門）

【実施方法】 zoomによるオンライン研修

【開催日】 ①令和3年10月29日、②令和3年11月19日、③令和3年11月26日、④令和3年12月10日

【内容】 講義「障害のある方を支援するケアラーの特性、取り巻く環境、支援の必要性」  
グループワーク「障害のある方を支援するケアラーへの支援の検討」

##### ③ 上記以外の市町村職員（生活困窮部門、要対協調整機関など）、市町村社会福祉協議会、その他関係機関職員

【実施方法】 You Tubeによる動画配信（限定公開）

【実施時期】 令和3年11月11日～令和4年3月1日

【内容】 講義「ケアラー支援の全体像」、事例発表（神奈川県藤沢市）「多機関協働でのケアラー支援」



# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標5

### ヤングケアラー支援体制の構築・強化

#### <数値目標>

ヤングケアラー支援のための教育・福祉合同研修の受講者数 1,000人 (R3年度~R5年度の累計)

<令和3年度の主な取組> ヤングケアラー支援のための教育・福祉合同研修の実施

#### 【対象】

##### ①教育関係

- ・高等学校教員
- ・小・中学校教員
- ・市町村教育委員会担当者

##### ②福祉関係

- ・市町村福祉担当職員
- ・社会福祉協議会職員
- ・地域包括支援センター職員等

#### 【日程・会場】

- ① 8月5日 東松山市民文化センター
- ② 8月10日 市民会館おおみや
- ③ 10月15日 川本公民館
- ④ 11月8日 県立総合教育センター

#### 【内容】

- ① 講義「ヤングケアラーの支援について」  
(一社)日本ケアラー連盟 ヤングケアラープロジェクト
- ② 演習・協議  
ヤングケアラーの事例をもとにしたグループ協議
- ③ グループごとの発表
- ④ 指導助言講師によるグループ協議内容への指導助言
- ⑤ 質疑応答



県立総合教育センターでの協議の様子

# ケアラー支援に関する令和3年度の主な取組の状況

## 基本目標 5

## ヤングケアラー支援体制の構築・強化

### <数値目標>

ヤングケアラー支援のための教育・福祉合同研修の受講者数 1,000人 (R3年度~R5年度の累計)

### <令和3年度の主な取組> ヤングケアラーオンラインサロンの実施

ヤングケアラーが気軽に集い、悩みや不安を打ち明けることのできるオンラインの場

#### 【参加対象】

- ・ 家族の世話や介助をしている高校生  
 家族の世話や介助の経験がある大学生が聞き役として参加

【日程】 10月から3月まで毎月1回開催

「家族のことは学校で話すことじゃないし・・・」 そう思っているあなたへ  
学校でも家庭でもない、もうひとつの居場所

<開催日程>  
2021年10月31日(日) | 13:00-15:00  
2021年11月21日(日) | 13:00-15:00  
2021年12月12日(日) | 13:00-15:00  
2022年1月16日(日) | 13:00-15:00  
2022年2月20日(日) | 13:00-15:00  
2022年3月20日(日) | 13:00-15:00

詳しくはWebで



主催：埼玉県福祉部 地域包括ケア課 | 048-830-3266  
運営：一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会  
03-6684-6444 | info@careraction.com



埼玉県マスコット  
コバトン&さいたまっちゃん

<カード裏面>



ここなら話せる  
誰にも話せていない 家族のこと

## ヤングケアラー オンラインサロン

「家族のことは学校で話すことじゃないし・・・」 そう思っているあなたへ  
学校でも家庭でもない、もうひとつの居場所

<開催日程>  
2021年10月31日(日) | 13:00-15:00  
2021年11月21日(日) | 13:00-15:00  
2021年12月12日(日) | 13:00-15:00  
2022年1月16日(日) | 13:00-15:00  
2022年2月20日(日) | 13:00-15:00  
2022年3月20日(日) | 13:00-15:00

詳しくはWebで



主催：埼玉県福祉部 地域包括ケア課 | 048-830-3266  
運営：一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会  
03-6684-6444 | info@careraction.com

<ポスター>